

Title	人吉市図書館相良文庫目録
Sub Title	A Classified Catalogue of the Sagara Collection in the Hitoyoshi City Library
Author	大沼, 晴暉(Onuma, Haruki)
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	2003
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.38 (2003.) ,p.395- 469
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20030000-0395

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

人吉市相良文庫目録 図書館

大沼晴暉

凡例

一、本書は、人吉市図書館相良文庫の和漢書を著録したものである。

一、分類は、ほぼ内閣文庫の国書・漢籍目録に準拠した。

一、書名に又とあるのは同版本を示し、誤解を生じる虞のない場合、中段の記載は省略して前と異なる箇所のみを記した。

一、書名は原則として本文巻頭によったが、国書においては序題・目録題が内題に準じる場合がある。また図絵類や明治以後の鉛印本・影印本には内題のないものも多い。それらは所謂タイトル頁や表紙から書名をとつたものがある。その書名の記されている部分や何処の書名であるかを（ ）内に注記した場合もある。

一、上段には登録番号を記載した。現在は版本・写本（本目録では○囲みで記す）ごとに、ほぼ登録番号順に函架されている。

一、中段には異名 テクスト 巻数 著編者 刊写年 刊写者

注記等を記した。校訂者・検閲者は省略した場合も多い。

一、下段には図書の大きさ 冊数を記した。

一、〔 〕は著録者の補記であることを示す。

一、本書は写真植字による印刷とした。字体は原則として現本通りであるが、製版上の制約から、新旧体の類似字・別体字等現本通りにできなかったものがある。

人吉市図書館相良文庫目録

国書

鋤月亭藏書日録

(外題) 高島氏
写

半 一

349 花月新誌

第三・二五・二七・三〇號 磯部節編
明治一〇年九月―十一月刊(東京 花月社(東京 朝野新聞社)鉛
印

中 六

257 素餐録

尾藤二洲(肇)撰 尾池允校
天保九年春序刊(江戸 玉山堂山城屋佐兵衛)

半 一

165
187 靜寄餘筆

二卷(尾藤)二洲
刊 木活 拙修齋叢書ノ中

大 二

166 冬讀書餘

三卷冬讀書餘拾遺一卷 尾藤二洲
刊 木活 同前

大 二

297 小語

(平洲先生小語) 附平洲先生墓誌・平洲先生碑銘・細井先生行狀
細井平洲(純)

大 一

93 甲子夜話

一四〇卷存卷一・二並目錄 松浦靜山
明治二五年三月刊(東京 博聞社) 鉛印

半 二

2 先代舊事本紀

(鼈頭舊事紀) 一〇卷 題蘇我馬子等奉勅撰 度會延佳校並標注
延寶六年二月跋刊(後印)(京 文昌堂永田調兵衛)

大 五

264 皇國經典
クワウコクケイテン

佐藤憲雄編

大正七年一〇月刊(四版 岡山三和村 國體神勅普及會) 石印
六年一〇月初版

大 一

100 神代系圖

(神代御系圖) 平(田)篤胤

安政二年一月跋刊(伊吹乃屋藏版) 袋入

折 一

70 祭典略

附祭文例 藤原宜隆撰 賀茂經春閣

明治二年三月序跋刊(氣吹舍塾藏版) 木邨嘉平房義刻

大 一

③7 服忌令〔撰注分釋〕

加藤瀬左衛門次章
写

中 三

③8 服忌令撰註分釋

写 前者天地人ノ地人ニ当ル部分

大 三

127 葬祭畧式

近江忠房・千家尊福編
〔明治〕刊

半 一

71 上等葬祭圖式

常世長胤
明治七年春序刊 木村房義刻

大 一

317 葬祭式附録

東京神宮教會編
〔明治〕刊（東京 編者）

半 一

358 摘要 國學者傳記集成

存卷一 大川茂雄編
大正一二年二月刊（東京 大川氏集成書院）油印

半 一

108 天瑞禪師靈感録

釈鍋山天瑞撰 岩本保太郎編
昭和一〇年二月刊（訂正増補再版 人吉 編者）鉛印 祈願石図
木版

半 一

330 中山觀音夢物語

写

半 一

347 類字假名遣

七卷 荒木田盛激

特大二ツ切

實文六年九月刊 明和七年一月印 (大坂 河内屋茂八・澁川清右衛門)

一

106 増續大廣益會玉篇大全

(四聲附韻／冠註補闕／類書字義) 一〇卷首一卷 毛利貞齋 (香之丞)

半 一二

嘉永七年刊 (五刻 大阪) 柳原喜兵衛等四肆) 覆刻

210 又

題嘉永七年一月刊 (五刻) (後印) (大阪 柳原喜兵衛等六肆)

大 一二

211 又

薄様

中 二

107 又

(後印) (大坂 豊田屋宇左衛門等三都八肆)

半 一二

197 鼈頭増補字林玉篇大全

續古堂陳人

大ニツ切一

明治四年春序刊 (鹿兒島藩藏版) 薄様 寛政ノ鎌田環齋・嘉永ノ三浦道齋撰ヲ基ニ増補改編

142 增補 大全早引節用集

山下重政撰 淺田觀三訂 山本張堂再校
元治一年刊(大阪) 木屋伊兵衛等三肆) 覆嘉永四年春刊本

大ニツ切一

258 雜字類編

七卷 柴(野栗山)(彦輔)撰 柴(野)貞毅補 辻言恭校
明和一年三月序刊(修)(明治)印(大阪 河内屋喜兵衛)

半 二

290 總譯亞細亞言語集

支那官話部存卷二・三 廣部精
〔明治〕刊

半 二

218 今昔物語

倭部一五卷後編共三〇卷 源隆國編 井澤長秀校並注
享保五年刊 同六年一月印(京 柳枝軒茨城多左衛門)(後) 享保
一七年冬至刊(後印)(大阪 河内屋卯助等四都一三肆) 繪入

半 二四

32 さかたのきんひらたいへいき
坂田金平太平記

存卷三
〔安永九年一月〕刊 繪入 印面ヨリ寛政三年五月修本ナラム

大 一

140 秋月 奇翫 松風邑雨物語

まつかぜむらさめものがたり
五卷(卷一欠) 後編五卷(卷一欠) 文東陳人作 南仙笑楚滿人補
溪齋英泉圖

半 八

〔文化二二年夏序)(後)(文政八年立夏序) 刊(江戸 蓮玉堂伊勢屋
忠右衛門) 一名楊葦之俚説

243 をしまのとまや

二卷 細井〔平洲〕〔紀徳民〕
天保二年一月刊〔細井氏嚶鳴館蔵板〕

大 一

241 大家商量集

二卷 山崎〔闇齋〕〔嘉〕編
刊〔明治〕印〔大阪 柏原屋武助等三都一二肆〕

大 二

246 玉山講義

並玉講附録三卷存卷上之一 宋朱熹講〔保科正之〕編
天保一三年刊〔會津藩蔵版〕

大 一

270 仁說問答

山崎〔闇齋〕〔嘉〕編
〔江戸後期〕刊〔後印〕〔大坂 豊田屋宇左衛門等三都八肆〕 覆寛文
八年五月序刊本 平戸楠本謙三郎贈之 高島

大 一

249 朱易衍義

存卷三〔山崎垂加翁〕〔嘉〕編
〔延寶五年四月〕刊〔後印〕〔京 堺屋仁兵衛・堺屋儀兵衛〕

大 一

247 拘幽操

並拘幽操附録 山崎〔闇齋〕〔嘉〕編〔附〕淺見〔綱齋〕〔安正〕
刊・元祿五年五月刊〔後印〕〔大坂 豊田屋宇左衛門等三都八肆〕
平戸楠本謙三郎贈之 高島

大 一

213 關異

〔山崎闇齋〕編
刊（京 壽文堂）

大 一

203 山鹿語類

四三卷續集枕塊記二卷合四五卷序目一卷附素行號記 山鹿素行（高興）（附）朱舜水
写 虫損

大 三八

28 聖教要録

三卷聖教要録辨義三卷 山鹿素行（辨）素行會編
大正二年一〇月刊（素行會〔東京 民友社〕）影寛文五年一〇月序刊本（辨）鉛印

半 二

29 又

半 二

125 又

半 二

273 入學紀綱

仲〔村陽齋〕（欽）
刊

大 一

269 講學鞭策録

佐藤直方
寛政一〇年刊（後印）（京 出雲寺松栢堂）覆貞享一年刊本

大 一

275 道學標的

佐藤直方

正德三年四月刊（京）武村市兵衛講義書入

大 一

177 仁齋辨

（題簽）送浮屠道香師序（伊藤仁齋）辨伊藤仁齋送浮屠道香師序
（佐藤直方）

大 一

185 稱謂私言

〔尾藤二洲〕（孝肇）
刊 木活 拙修齋叢書ノ中

大 一

284 言志四錄

（題簽）言志錄・言志後錄・言志晚錄附別存・言志叢錄
（坦） 佐藤一齋

半 一

明治四〇年一〇月刊（東京 松山堂）鉛印

254 言志後錄

佐藤一齋
弘化三年三月刊（江戸 名山閣和泉屋半兵衛）

大 一

287 言志晚錄

附別存 佐藤一齋
嘉永三年九月刊（有平爾齋藏板）

大 一

168 吳草廬定論

佐藤一齋(坦)編
写

277 關邪小言

存卷三 大橋(訥庵)(順)
〔安政四年一月跋〕刊

157 祠堂三間一間說

道垣
写 末二享保壬寅四月廿一日

279 文章一隅

尾藤二洲(肇)
慶應三年九月跋刊

260 文淵遺珠

二卷 (澤田) 東江(源鱗)編
寛政一二年八月刊(江戸 萬壽堂與一・千鍾房須原屋茂兵衛) 覆明
和三年春刊本

22 絶句類選

二一巻存卷一―三・二一 津阪東陽(孝綽)編 津阪(拙修)(達)・
平松(樂齋)(正愨)校
文政八年夏署刊

266 古文典刑

三卷 頼山陽(襄) 編評 村瀬(藤城)(娶) 等校
〔嘉永七年二月〕刊〔修〕〔明治〕印(頼氏藏板)〔大阪 河内屋喜兵衛〕

大 三

309 今世名家文髓初集

二卷二集二卷 南保斑山(重英) 編 堀口正顯(二) 中島茂洲校
明治〇一年一月刊(二) 同一年二月序刊(東京 耕文書屋星野松藏)

半 四

137 譯筌初編

(譯文筌蹄) 六卷存卷一・六並卷首〔荻生〕徂徠講 吉(田孤山)
(有鄰) 錄(卷六) 釈聖默共録
正德五年一月刊(京 麗澤堂澤田吉左衛門)

半 二

172 文語解

五卷 釈竺常大典
明和九年三月序刊(後印)(京 大谷津速堂吉野屋仁兵衛)

半 五

255 古詩韻範

五卷首・末各一卷 武元登登菴(質)
文化九年一月序刊(清風閣藏板)

半 三

310 文章小成

一〇卷 千葉芸閣(玄之) 編
天明六年刊(江戸 申椒堂須原屋市兵衛・青藜閣須原屋伊八)

中 六

227 作文捷徑

(題簽) 存卷下 西野古海編

明治九年八月免許(東京 山川應之)

中 一

205 雅俗一體 撮要文章

本多成周編

明治八年二月刊(大阪 森本太助) 薄様

中 一

212 和語圓機活法

六卷 宮川一翠子

天保三年刊(後印)(大阪 岡田群玉堂河内屋茂兵衛) 覆元祿九年四月序刊本

中 六

61 文藻行潦

七卷 山本北山(信有)編 三浦義見・山本時亮校

天明二年二月刊(後印)(江戸 青藜閣須原屋伊八)

小 三

55 唐宋詩源

五卷(卷二欠) 鎌田環齋(禎)編

嘉永四年一月刊(大坂 河内屋茂兵衛)

大三ツ切四

56 詩礎階梯

二卷 三國鷹巢(準)講 上田愼・高崑亮錄 兒玉德訂 山田恭校

天保一五年五月序刊(大阪 河内屋佐助) 薄様

中 一

206 詩語碎金

二卷 泉要編 石作(駒石)(貞)補

天保刊 覆安永五年八月跋刊本 天保板二版アリ

半 一

339 詩語拔錦

一三卷 岡崎北峰(元軌)編 大沼枕山補
嘉永五年八月序刊(江戸 鳴鳳樓藏板)

中 合一

207 幼學詩韻

成徳隣・檜長裕編
弘化二年刊(江戸 千鍾房須原屋茂兵衛・青藜閣須原屋伊八) 覆天
保一三年一月刊本

半 一

20 續續詩語碎金

中根半僊(容)編 中根聞校
天保一五年刊(江戸 文苑閣播磨屋勝五郎)

半 一

369 詩韻碎金幼學便覽

二卷 伊藤(鳳山)(鑿)
慶應一年七月刊(再刻) 覆天保一三年九月序刊本

半二ツ切 一

63 唐宋詩語玉屑

一〇卷 高木專輔編 矢上快雨校
安政三年刊(後印)(増補再刻 京 吉野屋甚助) 薄様 覆天保一二
年刊本

中 一

99 詩語對句自在

〔五〕卷(卷四以下欠) 藤良國編
嘉永三年一月序刊

大三ツ切 三

40 新選文語粹金

四卷（卷四欠）近藤南州（元粹）
明治一〇年二月序刊（二書堂）

半 三

314 詩韻通覽

（唐詩韻通覽）三卷（卷中欠）鎌田環齋（禎）編
文化一三年二月刊（大坂 松村九兵衛等四都一〇肆）

小 二

46 尺牘彙材

五卷存卷一・四・五〔戸〕埤淡園（允明）編
寛政一年夏刊 文化五年春印（江戸 青藜閣須原屋伊八）

中 二

92 詠史集

（詠史絶句）二卷 守田敬齋（通敏）編
安政七年刊（萩 迎風樓藏板〔江戸 和泉屋金右衛門〕）

半 二

91 詩林

（近世詩林）二卷 生口醉仙（擴）編
文久一年夏跋刊

半 二

162
271 堦簾小集

四卷 青山（鐵槍齋）（延壽）編 諸家評
明治三年刊（東京 玉巖書堂和泉屋金右衛門）

大 四

345 詩集

（外題）
写 薄様 和漢拔抄

半ニツ切一

〔漢詩文集〕

諸家

写 地元ノ田代・犬童・澁谷等諸氏

大横ニツ切

三

九州百家絶句

二卷 東船山(繁穂)編

昭和二年二月刊(熊本 編者)鉛印

大 二

南郭絶句集

(服部)南郭撰 聽雪園主人編

寛政七年冬刊(江戸 嵩山房小林新兵衛)覆安永三年冬(跋)刊本

小 一

静寄軒文集

七卷 尾藤(二洲)肇

刊 木活 拙修齋叢書ノ中

大 三

山陽文稿

二卷 頼山陽(襄)

明治三年刊(京 求石書堂田中治兵衛)

半 二

山陽遺稿

文一〇卷詩七卷並拾遺・附録存文 頼山陽(襄)

天保一二年刊(大坂)〔河内屋茂兵衛等〕五玉堂

大 五

18 詩聖堂詩集

一〇卷二編一三卷三編一〇卷 大窪詩佛(行)撰 佐羽淡齋(芳)校(二)岡部菊屋(英)等校(三)木村廉齋(弘)等校
文化七年一月序跋刊 天保五年十一月印(江戸 須原屋伊八)(二)
文政一一年八月序刊 同前(三)天保九年刊(江戸) 詩聖堂藏板
(江戸 須原屋伊八・水戸 須原屋安次郎他三都三肆)

半 一〇

149 回天詩史

存卷上 藤田東湖(彪)

刊(京)柳枝軒・(大坂)文敬堂等二都三肆 安政三年印弘道館叢書本ト同版、此先行単行セシカ

中 一

159 謫居詩存

二卷 藤田東湖撰 門生尋校

刊(水戸)東海氏藏板(京)近江屋宇兵衛等三肆

半 二

15 鴨東四時雜詞

(中島宗隱)畫餅居士撰 綾洲山人注

文政九年序刊(京)林藤助等三肆 絵入

半 一

15 同

刊 書肆名ナシ 覆同前

半 一

15 又

半 一

223 遠思樓詩鈔

二卷存卷上・第二編二卷存卷下 廣瀨淡窗撰 諸家評 小林(安石) 半 二

(勝)校(二)劉(石秋)(翥)校
天保七年秋序刊(江戸 千鍾房・大坂 群玉堂)(二) 嘉永二年一
月跋刊(大阪 河内屋茂兵衛)

24 又

二卷存卷上
天保八年刊(大坂 群玉堂・青藜館) 半 一

23 又

第二編二卷
嘉永二年六月刊(江戸 千鍾房須原屋茂兵衛・大坂 群玉堂河内屋
茂兵衛) 半 二

164 愛日樓文

三卷(卷三欠)愛日樓詩一卷合四卷附日光山行記 佐藤一齋(坦)
撰 松平冠山(定常)編 大 三
文政一二年九月序刊

288
289 良齋文略

三卷良齋文略續三卷良齋詩略一卷 安積良齋(信) 大 七
嘉永六年一二月刊(見山樓藏板(江戸 須原屋源助等三都四肆))

48 佩弦齋稿

(眉評本) 六雄八將論 青山佩弦齋(延光)撰 青山(雷巖)(延年)校

慶應二年一月署刊(江戸 和泉屋金右衛門)

大 一

67 鴻爪詩集

六卷 落合雙石(廣)

安政五年四月序刊(飢肥 有濟館藏版)大坂 河内屋喜兵衛等三都

七肆)

大 三

179 潜菴文集

(題簽)春(日)潜菴(源襄)

明治一年写(高島晋)明治元年於西京写之/潜菴先生偶筆・閑窗餘

筆

大 一

191 鶴梁文鈔

一〇卷 林鶴梁(長孺)撰 諸家評

慶應三年八月刊(槐春潤處藏板)

大 四

178 草菴集

(題簽)草菴文集・草菴集詩 池田草菴(緝)撰 高島晋編

明治二年夏写(編者)明治己巳夏於但馬宿南村青谿/書院写之

大 一

草稿

(外題)小金井十絶・人吉八景(旧題人吉十六勝)・鴨東雜詩十二首
ノ内・十愁(高島晋)

小 一

写(自筆稿)菖蒲和弘附箋

220 碩水先生遺書

一二卷 楠本碩水(字嘉)撰 岡直養・岡安節編
大正七年二月刊(漢口 漢口日報社)

大 五
(縱長)

21 欽堂遺稿

並附錄・欽堂佐竹男爵傳 佐竹欽堂(義準)撰 松浦鸞洲(厚)編
平井魯堂(參)評(附)平野市
大正一四年四月序刊 鉛印

大 一
(縱長)

263 東藩日記

附詩五十首 茅原虛齋(定)
文化三年二月序刊(京 菱屋孫兵衛等三都七肆)

大 一

352 東征稿

中井竹山撰 細井(平洲)(紀徳民)評
嘉永三年八月署刊(江戸 青雲堂)

中 一

62 狂文章戲範笑林

二卷 碌々山人(増田繁三)選 醉多道士(田象二)閱
明治一三年一二月刊(東京 有則軒)

中 二

324 龜石題詠集

二卷 東繁穗編
大正一四年一二月刊(熊本 編者)鉛印 龜石ヲ詠ム漢詩卜和歌

半 一

318 袖珍哥枕

存八
〔元禄三年九月〕刊〔後印〕寶永五年五月印本同版

中 一

② 古今倭詞聞書

存二
写

大 一
(仮綴)

77
114
百人一首一夕話 ひとよがたり

九卷 尾寄雅嘉撰 大石真虎画
天保四年秋刊(大坂 敦賀屋九兵衛)

大 九

341
丹鶴百人一首宝庫 たんくはくひやくにんいつしゆたからくら

(見返) 並女今川寶嶋臺 松陰堂主人書
天保九年一月刊(江戸 甘泉堂和泉屋市兵衛) 口絵彩色刷

半 一

41
狂言鶯蛙集

(故混(馬鹿集)) 存卷一
天明四年二月序刊

半 一

41
又

存卷一

半 一

〔謡本〕

存田村・熊野・班女・鶴飼・兼平・千手・船辨慶・頼政・井筒・鉢木・羽衣・鶴龜・実盛・玉葛・融・葵上・遊行柳・竹生鳥・朝長・三井寺・阿漕・大原御幸・紅葉狩・忠則(忠度)・楊貴妃・藤戸・嵐山(あらし山)・杜若・黒塚・加茂・俊寛・松風・八鳥・櫻川・海人(海土)・鞍馬天狗・同(觀世左近訂・昭和四年一〇月刊(一〇版)・檜書店石影印本)・蟬磨(蟬丸)・猩々・半部・隅田河(隅田川)・善知鳥・江口・花かたみ(花匡)・山姥・富士太鼓・蘆刈・芭蕉・通小町・天鼓・女郎花・高野物狂・三輪・東北・盛久・邯鄲・野宮・百萬・箆・籠太鼓・國栖・熊坂・小袖曾我・小鍛冶・春榮・花月・羅生門・弱法師・夜討曾我・大佛供養・草紙洗(さうし洗)・松虫・橋辨慶・葛城・放下僧・三山・經政(つねまさ)・胡蝶・鳥追・攝待・滿仲・巴・小督・鐵輪・七騎落・弦上(絃上)・烏帽子折・雲雀山(題簽)寶生九郎重英編
 大正八年一〇月―同一二年一〇月(一二版)―一五年二月刊(東京わんや書店)影印・鉛印

②7 仕舞附并衣裝付

(題簽)二卷
 写 特大 二

④2 〔狂言八番〕

爪盜人・子盜人・連歌盜人・盆山・茶壺・長光・磁石・三人片輪
 写 半 一

346 銅製 懷寶 和漢年表

(銅鑄和漢年契)(高安) 蘆屋撰 松田綠山編
明治二年刊(大阪 伊丹屋善兵衛等四書房) 明治二年迄記事アリ

中 一

189 本朝通紀前編

二五卷後編三〇卷首一卷 長井定宗
元祿一一年九月刊(江戸 中野清兵衛・京 福森兵左衛門等二都三肆)

大 二五

175 日本外史

二二卷(卷一欠) 賴(山陽)撰 後藤(松陰)(機)等校
〔嘉永一一年八月〕刊〔後印〕(大阪 群玉堂河内屋茂兵衛(賴氏正本))

大 二二

304 又

卷二・四・八・一五―一九・二二欠 賴山陽(襄)
〔後印〕(賴氏藏版)

大 二三

308 日本外史

(校刻日本外史) 二二卷(卷一欠) 賴(山陽)(襄)撰 保岡(嶺南)
(孚)校

半 一一

明治二六年三月刊(一一刻) 東京 松平基則)覆刻

135 日本外史

(吉原呼我 日本外史) 二二卷存二〇卷 賴(山陽)(襄)撰 吉原呼我
標注

半 一〇

明治八年二月刊(開心庵藏版)

354 日本外史字類大全

(改正) 日本外史字類大全 三卷 存卷下 河村與一郎編
(刪補) 明治二五年二月刊(四版) 大阪 積善館) 銅版

中 一

66 古事記

(龍頭古事記) 三卷 太安萬侶奉勅撰 度會延佳校並標注
貞享四年二月跋刊(後印)(京 文昌堂永田調兵衛)

大 三

90 ヤマトフミ 日本書紀

三〇卷 舍人親王等奉勅撰 小寺清先校並標注
〔寛政五年一月序刊(通修)〕〔明治〕印(大坂 河内屋忠七)

大 一五

16 續日本紀

四〇卷 菅野真道等奉勅撰 立野春節校
明曆三年秋跋刊(後印)(大阪 河内屋和助)

大 二〇

47 日本後紀

原存卷五・八・一二―一四・一七・二〇―二二・二四附考異 藤原
冬嗣等奉勅撰〔稿〕保己一校

大 一〇

寛政一一年一〇月跋刊(〔江戸〕〔稿〕氏温古堂藏板(〔江戸 山城屋
佐兵衛〕)

13 日本文德天皇實録

一〇卷 藤原基經等奉勅撰
〔寛文九年二月〕印 寛政八年修〔後印〕(大阪 河内屋和助)

大 一〇

1 日本三代實錄

五〇卷 藤原時平等奉勅撰 松下見林校
寛文一三年三月跋刊〔後印〕〔大阪 河内屋茂兵衛〕

大 二〇

45 近世史畧

三卷 山口〔謙〕〔椒山野史〕
明治五年刊〔山口氏藏版〕〔東京 紀伊國屋才輔・同徳藏〕

半 三

54 鎌倉實記

一七卷 洛下隱士
享保二年四月刊〔京 豫章堂唐本屋八郎兵衛〕

大 一七

17 三楠實錄

上一二卷中五卷下五卷 畠山竹隱〔郡興〕
享保六年五月刊〔大坂 菅生堂河内屋宇兵衛〕肖像画入

大 二〇

36 慶長軍記

一九卷 植木悦
写

大 四

39 家忠日記増補

二五卷 松平家忠撰 同忠冬補
写 虫損

大 二五

295 逸史

一二卷首五卷 中井〔竹山〕〔積善〕
嘉永一年刊〔大坂 懷徳堂藏板〕〔大坂 河内屋吉兵衛・加賀屋善藏〕

大 四

113 西
南 征討史畧

三編合九卷 青木輔清編 伊藤卓三閱(四一六) 吉田次郎共閱
明治一一年二月序・同五月序・一一年九月刊(東京 編者) 彩色刷
銅版地図彩色刷 同盟舎青木・日報社伊藤・報知社吉田

半 九

94 甲亂記

二卷〔春日摠二郎〕
〔正保三年二月〕刊(江戸)

大 二

㊥ 北海異談

四卷
写

半 四

182 諸家高名記

(護諸家高名記) 一五卷
正徳四年一月刊 絵入

大 一五

護国太平記

一五卷存卷一〇―一五
写 後者ト合スベシ

半 二

138 護国女太平記

一五卷存九卷 東講敬人
写

半 三

㊦ 精忠義士實録

二四卷
写

大 五

⑥ 儀士實錄

写 (外題) 寺坂吉右衛門覚

大 一

⑪ 石井明道士

写 (石井明道志) 一六卷(卷五・六欠) 附明道士始末評判之事 滑稽
堂主人

大 九

⑲ 池須賀実論

写 八卷

半 二

⑳ 松井報讐記

写 一五卷
文化九年九月写(藤原頼重) 綴違イノタメ錯簡アリ

半 八

㉓ 天下茶屋敵討直傳記

写 二〇卷

半 一〇

㉔ 濃州山本知勇誌
敵討

写 一〇卷

半 三

㉚ 間宮物語

写

大 一

③4 慶安太平記大全

二九卷存二五卷カ
写 卷一七ヨリ大全署サズ 半 九

124 校標註神皇正統記

六卷 北畠(源)親房撰 佐伯有義・三木五百枝校並標注 内藤耻
叟校閱 半 一
明治二四年五月刊 同二九年一〇月印(一四版 東京 青山清吉)
鉛印

44 訂正標註神皇正統記

存卷上附准后親房卿略傳 北畠親房撰 今泉定介・畠山健訂正標注
明治二五年一月刊(東京 普及舎辻敬之) 半 一

192 保建大記打聞

三卷(卷二欠)谷(秦山)(重遠)講
享保五年一月刊(後印)(京 柳枝軒茨城方道) 大 二

236 通語

一〇卷存卷五一一〇(中井竹山)
〔天保一四年二月〕刊(後印)(大坂 河内屋吉兵衛等三都七肆) 大 二

234 皇和表忠錄

並附録 蒲生秀實(君平)撰 伊藤有不爲齋(之幹)編 半 一
明治一年一〇月刊(攝津 伊藤氏有不爲齋藏版(京 吉野屋甚助)
大坂 河内屋吉兵衛)有不爲齋叢書甲集卷一

167 正保野史

並補遺・註正保野史 矢野玄道（譯）森磯吉

昭和一四年五月刊（大阪 米尾成治）影文久三年二月跋隨神館刊本
跋・譯註鉛印 尊攘堂建設の遺書・尊攘堂並三萬骨塔建設由來（共
二桂彌一）挿入

大 一

④ 御賢慮集

（家康公御賢慮集）
写

大 一
（仮綴）

② 義公黃門仁德録

三〇卷（卷一―三欠）
写 卷一〇―一二水汚

半 九

10 及門遺範

（藤田幽谷）會澤正志齋（安）
文久一年刊（江戸 玉巖堂和泉屋金石衛門）

大 一

② 平井權八〔郎〕一代記

一五卷
写

半 八

25 祐良傳

並文之房家集・文之房文集 伊藤祐民
昭和一五年一月序刊（名古屋 著者）鉛印

大 三

180 名和氏紀事

附録共二卷 門脇重綾

昭和五年八月刊(名和神社藏版) 石印鉛翻文久二年九月序跋因幡尚

徳館藏版本 図入

大 一

曾我氏家譜

森尹祥

写

大 一

3 維新史料

一八二編存第一二六・一二八一―一八二 野口勝一編

明治二五年七月―二九年二月刊(東京 野史臺) 鉛印

半 五六
(仮 綴)

332 千八百六十年 北支那戰爭記

三卷(英)ゼームス、スウキツホー撰 箕作麟祥編譯

明治七年一月跋刊 鉛印 銅版図入 薄様

中 一

98 征清軍記

村上浪六(信)撰 青木恒三郎補

明治二九年六月刊(増補再版) 東京 青木嵩山堂) 二七年二月初

菊 一

版

306 清名家史論鈔

九卷存三卷 五十川(初堂)淵)編

慶應一年一二月序刊(明治)印(東京 香芸堂川越屋松治郎)

半 三

376 明治十年三月 改正 日本地誌略字引

存卷四 林正信編 三宅秀一閣
明治十一年四月刊(大阪 森本太助)

大三ツ切一

201 都名所圖會

六卷 拾都名所圖會四卷 秋里(籬島)(湘夕)撰 竹原春朝齋(信繁)畫
安永九年拔刊(修)(大阪 河内屋喜兵衛等四都一二肆)(拾)天明七年秋刊(後印)(大坂 河内屋太助等京攝三肆)

大一一

202 都林泉名勝圖會

五卷 秋里籬島(湘夕)撰 西村中和等畫
寛政十一年八月跋刊(後印)(大阪 河内屋喜兵衛)

大六

30 舊都巡遊記稿

秋元興朝撰 秋元春朝編
大正七年四月一二二月刊(東京 編者)鉛印

半五

26 東海道名所圖會

六卷 秋里籬島(湘夕)編
寛政九年一月刊(江戸 崇文堂前川六左衛門)

大六

⑧ 求麻外史

四卷 田代政輔
明治十二年九月写(米良重義)

半四

334 宮崎縣
兒湯郡 西米良村是

(目) 西米良村是調査委員編
明治四一年二月序刊(西米良村) 鉛印 二色刷 赤字分朱刷

半 一

89 新增
重鑄 大日本道中行程細見記

(題簽) 醉雅子撰 西川自得齋祐春校並補圖
文化一年一〇月刊(再刻) 安政四年二月通修(大阪 河内屋喜兵衛・津 山形屋傳右衛門他四都四六肆) 彩色刷 連名末二右之外都會廣 邑津々浦々御手寄二而御求可被下し

折 一

89 國郡全圖

(題簽) 二卷 青生東谿(元宣)
〔文政二年一〇月〕刊 天保八年一〇月印(名古屋 東壁堂永樂 屋東四郎) 彩色刷

特大 二

88 松榮御江戸繪圖

(題簽) 一筆菴英壽改証
安政三年一月刊(江戸 山城屋平助) 彩色刷

一 舖

76 慶應
改正 東京大繪圖

(題簽) 高井蘭山
天保一四年刊 慶應三年修(明治通) 修(東京 出雲寺萬次郎・岡 田屋嘉七)

一 舖

87 萬壽御東京繪圖

(題簽)
明治二年修(改正再刻 東京 大橋堂小田原屋弥七) 彩色刷

一 舖

373 今書

存上冊 蒲生秀實撰 筒井明俊校
安政五年二月序刊

大 一

⑬ 禁制

並諸鄉法令・郷方五人組定法（文化四年二月）
写

大 一
（仮綴）

⑭ 新律綱領總目錄

並新律綱領圖

大 一

明治写 人吉藩墨刷野紙使用

357 民事鑑定法

鹽澤孝寬撰 鹽澤將行校

半 一

大正一二年二月刊（東京 東京測量臺藏版）鉛印

190 刑法註釋

八卷（卷一・三・五欠）村田保

半 五

明治一三年七月刊（東京 村田保藏版（東京 内田彌兵衛）

⑰ 第二區 御布告集録

（題簽）明治五年四月二十九日—明治八年末六卷・明治九年九月九日—

大 一

明治一一年一月一六日一卷

半 六

写 第一冊大 第七冊題簽無署

356 通俗法律 土地建物活顧問

鹽澤孝寬撰 鹽澤將行校

半 一

大正一二年二月刊（東京 東京測量臺藏版）鉛印

⑤〇 百寮倭歌

(題簽) 安保自然齋
写

大横 一

⑤〇 百寮和歌

(題簽) 三條西
写

大横 一

57 雲上明覽大全

二卷存卷上
天保八年九月序刊 慶應三年修

小 一

58 貴家一覽

(題簽) 元武家華族之部
明治六年一月刊(旭堂藏版(東京 雁金屋清吉))

半三ツ切 一

53 新調 更生 華族名鑑

(題簽) 彦根正三編
明治二〇年一月刊 二三年一月通修(東京 博公書院(編者))
銅版

中 一

73 改正 增補 萬代寶鑑

(題簽)
安政四年修(江戸 須原屋茂兵衛)

折 一

104 〔天保武鑑〕

諸御役目録
天保九年刊(江戸 千鍾房須原屋茂兵衛)

中 一

104 〔武鑑〕

文化六年二月以後修

中 一

75 新板
改正 嘉永武鑑

(題簽) 存御大名衆卷二・御役人衆卷三・西御丸附卷四
嘉永修

小 三

74 新板
改正 文久武鑑

(題簽) 存御大名衆卷一
文久修 文久三年六月ノ墨書

小 一

105 〔武鑑〕

〔御大名衆〕一卷
刊 52ノ一冊卜同類

中 一

6 泰平
萬代 御三家方御附

(題簽)
刊

中 一

6 安政
新刻 御三家方御附

(題簽)
安政五年一月印(江戸 須原屋茂兵衛)

中 一

52 泰平
萬代 大成武鑑

(題簽) 御大名衆四卷御役人衆存卷一・三
文久一年修(江戸) 出雲寺萬次郎

中 六

52 同

〔御大名衆〕一卷
文久三年修

中 一

60 職員録

九月廿日改

〔明治〕刊 修（官板（東京 和泉屋市兵衛・須原屋茂兵衛）

大三ツ切一

134 勅例類彙

〔題簽〕將軍宣下一件・御元服 享保十七巳年・御前髪被為執一件
安永七戌年

大 四

132 常時勅例

写

大 一

133 不時勅例

四卷
写

大 四

③〇 御留守歳年始御規式帳

〔題簽〕稻取宗藏
寛政二二年春写（自筆）附箋

大 一

①⑧ 諸禮古實

一五卷 小笠原政清等
写（丹水武大夫等寄合書）扉ノ中ニ入紙ニテ書写者名ママアリ

大 一五

④③ 改正彙用聞書

二九卷別巻一巻存四卷
写

大横 二

④① 旧記

(題簽)
写

大横 二
大 一

同

写 撮影ノタメ取出サレ別置サル

大横 五
大 一

⑤③ 書札禮

(甘露寺系)
写 薄様

半 一
(仮 綴)

⑤① 書札法式

(題簽) 仁・勇
写

大横 二

④⑦ 右史之心得

森(源) 尹祥
寛政二年五月源公風令写

大横 一

④⑥ 右史訓

(題簽) 二・三 源尹祥
写

大 二

④5 座右抄

(題簽)

写

大横 三

④5 近侍長年中行支

(外題)

写 書入本

大 一

72 大禮服制表并圖

(刷付外題) 勅奏判官并非役有位部附上下一般通常禮服

[明治] 刊 (官版) (東京) 北畠茂兵衛等三肆 (彩色刷)

大 (坂 綴) 一

144 算法地方大成

五卷存卷一・三・五 秋田義一 (測器細工人) 大野規行

天保八年五月官許 (江戸 西宮彌兵衛等九肆)

大 三

33 舊加賀藩文武學校之圖

文政五年

近刊 石印

一 舖

34 舊幕府學問所構内総繪圖

天保一五年

同前

一 舖

35 舊名古屋藩學校圖

同前

一 舖

36 舊福山藩誠之館之圖

嘉永七年
同前

37 舊會津藩日新館〔之圖〕

同前

38 舊仙臺藩養賢堂構内畧圖

〔舊仙臺藩養賢堂之圖〕
同前

39 仲春丁祭之圖

〔舊幕府聖堂仲春丁祭之圖甲〕
同前

214 翁問答

五卷〔中江〕藤樹
慶安三年六月序刊 虫損

78 脩身受用抄

〔山鹿素行〕
大正一年九月刊〔素行會〔東京 民友社〕二色刷 影慶安一年四月自筆本

⑤4 君則

五卷存卷三一五
写

大 一 大 一 一 一 一 一
三 一 一 一 舖 舖 舖 舖

②6 平要脩身訓

中卷 潜龍齋
写

半 一

122 輔儲編

〔四〕卷存二卷 宇(都宮瀧水)惠 撰 岡故完校
明和三年秋序刊

大 二

145 泰西勸善訓蒙

三卷 箕作麟祥編譯
〔明治〕刊(再刻 東京 中外堂) 版心「名古屋學校」

半 三

145 又

卷上欠

半 二

145 同

存卷七

半 一

145 泰西勸善訓蒙後篇

四卷存二卷(米)ウキンスロウ撰 箕作麟祥編譯
明治六年八月刊(東京 中外堂)

半 二

359 明治維新聖訓集

第一輯並附錄(外事) 神州社編纂部編
大正一四年二月刊(東京 神州社出版部)

菊 一

305 しんかくみちのはなし
心學道之話

(版心「心學道話」) 存初篇三卷(卷上序末・本文初欠) 二篇卷中三編卷上四編卷上・下 奥田頼杖(壽太)講 平野橘翁録
刊 安政五年一〇月印(廣嶋 井筒屋勝二郎他三都一一肆)

半七

⑭ 自遣往来

写

大一

⑦カ 教札

(題簽) 藤(原)重章編

大一

明治五年一二月写(藤原重義)

43 とつやうぶんしやうだいせん
當用文章大全

(當用書札大全)

特大ニツ切

寶曆一四年六月刊(大坂) 浅野弥兵衛等三肆) 絵入

一

160
342 書牘文

(訓解書牘文) 二卷 熊本師範學校編 卷菱潭(壽)書
明治一三年四月刊(熊本縣(熊本 細流舎))

半二

84 小學讀本

卷一 師範學校(田中義廉)編 那珂通高校

半一

明治一四年六月刊(宇土 自助社林正常) 覆明治七年八月改正文部

省刊本

367 同

卷二 同

半一

明治一〇年刊(同前) 覆師範學校刊本

368 小學入門

〔明治〕刊 覆文部省刊本カ

半 一

368 單語篇

三卷

〔明治〕刊 覆〔文部省〕刊本

半 一

370 續單語篇

卷一 上羽〔一〕

〔明治〕刊〔大觀堂藏版〕〔宇土 江戸屋又十他熊本三肆〕

半 一

326 日本讀本

〔扉〕二卷 新保警次編

明治二〇年二月修〔二〕同年八月刊〔東京 金港堂原亮三郎〕

半 二
〔洋包背裝〕

361 同

〔扉〕卷三・四 同

明治二〇年八月刊〔同前〕〔四〕鉛印

半 二

364 同

〔扉〕卷六 同

明治二〇年二月刊〔同前〕

半 一

362 日本讀本初歩

〔扉〕二卷 同

明治二〇年二月刊〔同前〕〔二〕鉛印

半 二

328
364
高等
小學
讀本

卷五—八 西村正三郎・池永厚編

明治二〇年一一・一二月刊（訂正再版 東京 普及舎辻敬之）（六）

二二年五月印（六・七）鉛印

半
四

325
小學
校用
日本
歷史

三卷（卷上欠）山縣悌三郎編

明治二一年七月刊 同月修（訂正再版 東京 學海指針社）

半
二
（洋包背裝）

329
熊本縣地誌畧

二卷 熊本師範學校編

明治二一年一一・一二月刊（熊本縣〈熊本 細流舎〉）

半
二

365
小學修身書

卷四・五 文部省編輯局編

明治一六年六月刊（編者藏板）

半
二

103
又

卷四

半
一

363
修身小學讀本

卷五—八 池田觀編 福羽美靜閱 三尾重定刪 那珂通世校

明治一五年一二月刊（再版 東京 東崖堂山岸彌平）

半
四

366
小學修身鑑

卷五 吉田利行編

明治一八年九月刊（福岡 星文館右田喜久郎）

半
一

111 新圖畫教科書

卷四 阿部七五三吉・谷録太郎編
大正八年三月刊（訂正再版）東京 培風館）一月初版

菊 一

319 虞書曆俗解

二卷 西川求林齋（如見）
写

大 一

333 算法利率新書

二編并附録 伊藤定太編
明治三三年六月刊（東京 上原書店）鉛印 落丁・重丁

半三ツ切 一

353 百千鳥

二卷 城西山人巨川
安永二年七月刊（江戸 幸淵堂三河屋多吉）

半 一

251 植學啓原

存卷一 宇田川榕菴（格）
〔天保五年二月〕刊（宇田川氏菩薩樓藏板）墨污

大 一

256 新撰農學入門

（增補訂正新版）二卷 稻垣乙丙
明治四一年二月刊 大正二年五月印（二七版）（二）同年一〇月印
（一二版 東京 博文館）鉛印 二九年三月初版

半 二

95 隄防溝洫志

四卷（卷三欠）佐藤玄明窩（信有）撰 佐藤信淵編 宮崎柳條校
明治九年一〇月刊（東京 有隣堂穴山篤太郎）

半 三

143 〔日本山海名物圖會〕

存卷三・四〔平瀬徹齋〕撰〔松翠軒長谷川光信〕畫
刊

143 日本山海名産圖會
にっぽんさんかimeiさんづえ

五卷 木邨〔兼葭堂〕〔孔恭〕編 荻關月畫
寛政十一年一月刊〔後印〕〔大坂 鹽屋長兵衛〕

12 繪畫叢誌

七三卷
〔明治〕刊 鉛印

101 題畫詩刪

二卷並附錄 森川竹憲〔世黃〕編
文政六年一二月刊〔大坂 積玉圃河内屋木兵衛・文榮堂河内屋源七郎〕

31 暁齋畫談

内篇二卷外編二卷 瓜生政和著 河鍋暁齋〔洞郁〕画〔外〕梅亭鷺
叟編
明治二〇年七月序刊〔東京 岩本俊〔東京 大倉孫兵衛〕〕彩色刷

278 竹洞畫稿

〔序〕畫式・摹古 中林竹洞〔源成昌〕
文化九年春刊〔京 五車樓菱屋藤井孫兵衛〕

大 二

大 五

大 二二

中 二

大 六
〔仮 綴〕

大 二

315 青灣茗醺圖誌

一三席 簪篁堂山中吉郎兵衛編
明治九年一月刊（大阪 編者（大阪 鹿田靜七等三都六肆））

中 三

50 畫本唐詩選

（唐詩選畫本）五言絕句五卷 橘石峰
文化二年刊（明治）印（東京 嵩山房小林新兵衛）覆天明八年二
月刊本

半 五

50 同

（第三編）五七言律排律五卷 高田圓乘
寛政三年五月刊（明治）印（同前）

半 五

50 同

五七言古詩五卷 高井蘭山撰 翠溪先生畫
天保三年五月刊（江戸 嵩山房小林新兵衛）

半 五

50 同

五言律排律五卷 高井蘭山撰 前北齋爲一画
天保四年一月刊（同前）

半 五

50 同

七言律五卷 高井蘭山撰 畫狂老人卮翁（前北齋爲一老人）画
天保七年九月刊（同前）

半 五

北齋漫畫

(題簽) 一五編 葛飾北齋(為一)

文化二二年春 | 明治一一年刊(二) 文政一一年刊(再板) [明治] 印

(名古屋) 東壁堂片野東四郎) 彩色刷 一部袋附

大 一五

④⑧ 入木道抄

(題簽) 世尊寺
写

大 一

④⑧ 入木抄

(題簽) 大乘院述 尊圓編並注
写

大 一

④⑨ 入木道源底集

(題簽) 基定伝授
写

大 一

④④ 能書方

(題簽) 仮名遣近道附丹抄かなつかひ・仮名遣近道略歌 三條実條
写

大横 一

④④ 同

短尺散
写

大 二

⑤② 持明院

(題簽) 短尺散
写

大 一

102 手習仕用集

二卷 大海堂梅菴
元禄八年五月署刊 絵入

大 一

69 手本重寶記

六卷
天明三年九月刊（京 中川藤四郎等七肆）覆元禄八年一月刊本

半 三

340 女子文かきふり
消息

（女子 読みかきふり）附書状用語 小野鶯堂編並書 關根正直閱
大正三年刊 同一四年二月印（訂正五九版 東京 博文館）石印

半 一

42 楷行蒼編

一五卷（卷一五附録三通）市河米菴（三亥）編 澤（村墨庵）（德基）
等參論 市河三千等校

大 一五

安政五年六月刊（江戸 小山林堂須原屋伊八）邨嘉平刻

337 書家錦囊

山崎美成編
嘉永六年刊（江戸 東雲堂英文藏）

中 一

19 三體書筆陣雋語

三卷 齋藤拙堂（謙）編（中）澤雪城（俊卿）書
安政四年三月序刊（津 有造館藏版）江川仙太郎刻 薄様

半 一

68 篆隸章草千字文

（題簽・見返）（市）河米菴書
天保九年二月刊（友竹居藏版）（江戸 須原屋伊八）陰刻

大 一
（縦 長）

335
348
今人墨蹟集

狂歌ノ部 天明調 名家一百首 戀川春町編
刊

中 二

96
名家手簡

(本朝名家手簡) 六集各二卷 (山内) 香雪鈎摹
天保二二年石榴花開月序刊 (天寧閣藏板 (江戸 和泉屋吉兵衛))

大 一三

355
文林堂墨譜

(序) 文林堂 (丹邊総次郎) 編
明治二七年三月跋刊 (熊本 文林堂) 石印

中 一

85
名印部類

國風画 川崎千虎・松尾四郎編
明治二五年一月刊 (東京 春陽堂) 彩色刷

大 (板 綴) 一

327
印譜辨妄

並辨妄餘言 福岡孝弟 (水萍子)
明治三二年五月刊 (東京 國華社) 鉛印

半 一

226
築山庭造傳

三卷存卷上 北村援琴齋撰 (藤井重好) 畫
享保二〇年一月序刊

大 一

⑳
武教全書

四卷 (山鹿素行)
写 虫損

大 一一

150 武教小學

並武教全書（尾欠）山鹿〔素行〕撰 藤忠之校 藤可慶句讀（全）

大ニツ切一

〔山鹿素行〕
写（全）彩色図入

109 古今鍛冶備考

七卷存四卷附鍛冶銘索引 山田吉睦
刊（龜峯館藏版）文政一三年八月印本同版

大 一

181 礮家秘函

存卷六唐尺篇 上野常足編
嘉永三年七月写（米良重信）薄様 請借雲藩荒川氏之秘書寫於浦
賀平根山中

半 一

323 鈴林必携

（題簽）第二編 上田亮章撰 下曾根桂園閱
嘉永六年二月刊（田原藩 上田氏芳春堂藏版）京 勝村治右衛門
等四都一二肆）絵入

中（縦長）一

323 又

中（縦長）一

321 泰西兵鑿初編

三卷（独）薩備保児須多撰 三宅毅齋（友信）編譯 松岡次郎校
安政三年一月刊（校者〔奎文房和泉屋半兵衛〕）図入 安井衡序

中 一

331 野戰要務

大鳥圭介編譯

慶応一年五月刊（陸軍所） 図入

中 一

③ 教戰目次

（外題）

写 第三冊薄様

半二ツ切三

51 英國步兵練法

七編 赤松小三郎譯

慶應三年五月刊（薩摩藏版）鹿兒島 吉田源左衛門・大坂 秋田屋

太右工門） 図入 套印

大二ツ切九
（横 長）

151 生兵教練令詞

並小隊教練令詞・小隊散兵訓練令詞

写 末二「第一編／第二編／第三編／第五編／終」トアリ 抜抄カ

半三ツ切一

151 生兵教練

第一編・第二編小隊号令詞・第三一七編

写（二）大ニツ切一（仮綴）

大三ツ切六
（仮 綴）

155 步操軌範全圖

生兵教練部・百羅屯教練部・拔隊龍教練部

安政二年刊（齋徳館下曾禰氏藏版）鼠害

大折 一

338 砲術訓蒙

在卷三 木村軍太郎編譯

中 一

336 雷銃操法

存卷一 福澤諭吉編譯

慶應二年九月序刊（福澤氏藏版） 図入

中 一

156 〔騎兵教練軌範圍〕

刊

大折 一

漢 籍 含 準 漢 籍

154 周易本義通釋

經二卷（卷一欠）象上傳至繫辭上傳五卷（以下欠）元胡炳文撰 清

大 四

〔納蘭〕成德校

享和二年刊（官板）覆清通志堂經解本

294 御纂周易述義

一〇卷 清吳鼎等奉勅撰 大橋（訥庵）順（點）

半 八

弘化三年刊（江戸 大橋氏思誠塾藏板）（江戸 須原屋伊八）翻清
乾隆二〇年四月序刊本

221 詩經翼朱講義

（封面）八卷 清李健編 張夏補

唐大 四

清康熙三十六年三月序刊（金陵 龔爾瑞）

244 毛詩品物圖攷

七卷（卷一・二欠）岡（魯庵）（元鳳）編 橘國雄畫

大 二

天明四年一〇月跋刊

130 禮記

二〇卷 漢鄭〔玄〕注 賀島矩直點
〔寛延二年春〕刊 寶曆九年五月修〔京 風月莊左衛門等三肆〕

大 一〇

136 春秋左傳

三〇卷 晉杜〔預〕撰 那波魯堂〔師曾〕點
安永六年三月刊〔京 越後屋清太郎・中江久四郎〕覆寶曆五年一月刊本

大 一五

261 春秋左氏傳校本

存卷七一〇・二三一二八附釈文 晉杜〔預〕集解 唐陸〔德明〕音 秦〔滄浪〕〔鼎〕編
〔嘉永三年秋〕刊〔再版〕

大 五

281 音註全文春秋括例始末左傳句讀直解

〔春秋左氏傳評林〕並左傳評林七〇卷存五一卷
宋林堯叟撰 明凌稚隆評 奥田〔尚齋〕〔元繼〕編並點
〔寛政五年九月〕刊〔後印〕

大 八

118-121 音訓五經

〔再刻音訓五經・校定 音訓〕〔五經〕周易〔易經〕二卷詩經〔集傳本〕二卷春秋〔胡傳本〕禮記〔集說本〕四卷 佐藤一齋〔坦〕・三谷慎齋〔佃〕點

大 九

天保二二年一月刊〔大坂 松敬堂山内五郎兵衛〕覆文化一〇年九月刊本

224 四書
新釋 大學

久保天隨(得二)

明治三四年七月刊 同四〇年二月印(九版 東京 博文館)鉛印

半 一

248 大學明德說

並大學物說 淺見綱齋(安正)

寶永三年二月(跋)刊(明治)印(大阪 柏原屋武助等三都二肆)

大 一

231 大學章句新疏

二卷 室英賀(直清)

元祿一五年一〇月序刊 天明六年八月通修(大阪 泉本八兵衛等三都三肆)

大 二

176 尚齋〔大學〕筆記

(題簽)存下傳首章以下(三宅)尚齋(重固)

写 裏見返「平戸楠本謙(三郎記)之 高島晋」

半 一

176 中庸章句筆記

(三宅)尚齋

明治二年春写(高島晋)裏見返「明治己巳春於西京写之/高島晋」

大 一

184 中庸首章發蒙圖解

尾藤(二洲)孝肇

享和一年二月跋刊(古風軒藏板)

大 一

117 論語集注

一〇卷〔宋朱熹〕撰 清吳〔志忠〕校
刊 第一冊表紙欠

大 四

117 論語〔集註〕

〔頭〕論語集註・首書四書集註〕一〇卷〔卷一・二欠〕宋朱熹撰
刊 〔 〕首書

大 三

170
372 論語筆記

里仁第四迄 三宅〔尚齋〕〔重固〕
写

半 四

300 註
解 論語抄

小谷重
明治四二年一月刊 大正一〇年九月印〔一版 東京 金港堂〕
鉛印

半 一

128 孟子〔集註〕

〔清康熙一三年二月朱錫旂刊本〕七卷 宋朱熹撰 三谷慎齋〔佃〕
校

大 四

嘉永三年刊〔大坂 秋田屋太右工門・江戸 須原屋茂兵衛等二都一
〇肆〕覆文政八年一月跋刊本

147 孟子〔集註〕

七卷 宋朱熹

〔清末〕刊（上海 商務印書館）石印鉛 広告中戊申出版ノ文字ア
レバ光緒三四年以後

唐中 七

176 尚齋〔孟子〕筆記

〔三宅〕尚齋（重固・享保七年一〇月）講

明治二年春写（高島晋）裏見返「明治己巳春於西京写之／高島晋」

大 一

320 讀大學私記

（學庸私記）並讀中庸私記 若山勿堂（拯）
写

大 一

115 〔四書集註〕

大學（章句）・大學或問・中庸（章句）・中庸或問・論語〔集註〕一

○卷孟子〔集註〕一四卷 宋朱熹

〔明〕刊 第一冊裏見返貼付「大納戸朝鮮本／本書／法輪二付出し」

伝朝鮮本 粗黒口双黒魚尾、双辺有界八行一四字

唐特大一〇

117 四書章句集註

存中庸（章句）・論語〔集註〕一〇卷 宋朱熹撰（ ）點

刊 左右双辺有界九行一七字

大 五

117 又

存論語

半 四

239 四書眼評

(引) 一三卷存卷三一六(論語) 七一三(孟子) 明楊(起元)等
〔清康熙〕刊 尾欠 唐大 二

169 四書疏註撮言大全

大學・中庸二卷論語二〇卷孟子一四卷 宋朱熹注 清紀昀鑒定 吳
冠山校 胡斐才編 唐大 二四
清乾隆二八年一〇月序刊(龍岡 胡氏寶翰樓藏板(拾芥園))

141 四書訓蒙輯疏

二九卷 安部井(帽山)纂
嘉永一年刊(會津藩藏版) 内藤氏赤阪先生直講(文久四年一月至慶
応二年一〇月・卷二三第一一丁迄) 書入 大 二六

371 又

卷三一 一欠 大 二〇

112 漢隸字源

四卷附漢隸字源綱目 宋婁(機)編 大 六
寶曆二年一月跋刊(江戸 崇文堂前川六左衛門) 覆明汲古閣覆宋
慶元三年一二月序刊本

7 隸辨

二卷 清顧藹吉撰 鎌田環齋(禎)編校 大 二
寛政四年刊(後印)(大阪 加賀屋善藏)

139 草字彙

一一集 清石梁編

〔文政二二年一〇月〕刊〔後印〕〔京 丁子屋庄兵衛〕覆清乾隆五二年一〇月序刊本

半 一一

27 六書通

一〇卷 明閔齊伋撰 畢弘述篆 閔章・程昌煒校（卷二以下程煒）清〔康熙〕刊〔後印〕

唐大 一〇

83 康熙字典

一二集附檢字・辨似・等韻・補遺・備考 清凌紹雯等奉勅編 文久三年一月刊（江戸 須原屋伊八等三肆）覆清刊本 御製序朱刷 薄様

中 一四

265 史記評林

存卷一九一二・七〇一九一・一〇三一・一三〇卷六一一六九補写 明凌稚隆撰 李光縉補 刊

大 九

293 立齋先生標題解註音釋十八史略

七卷 元曾先之編 明陳殷音 王逢校 岩垣龍溪（彦明）標注 岩垣松苗補 明治三年一月刊（五刻）京都 菱屋孫兵衛等三都五肆）覆刻

中 七

146 鼇頭十八史略註釋

七卷附錄共首一卷 元曾先之編 明陳殷音 井口忠治注 山田清風
閱

半八

301 註解 十八史略抄

新保磐次編
明治四〇年八月刊 大正九年一〇月印（一〇版 東京 金港堂）鉛
印

半一

126 續十八史畧讀本

五卷 宮脇通赫
明治九年一月序刊（東京 山中市兵衛）

大五

282 貞觀政要

一〇卷存卷三・一〇〔唐吳兢〕撰〔元戈直〕集論 山本〔南陽〕
〔惟孝〕等校

大二

文政六年一月刊〔南紀 學習館藏版〕若山 帶屋伊兵衛等若山・江
戸・大阪四肆）

267 忠獻韓魏公別錄

〔宋王巖叟〕
文政九年刊〔大洲 藤侯文龍館藏版〕

大一

253
374 宋八朝名臣言行錄前集輯釋 二卷後集輯釋二卷(卷一欠)附宋八朝名臣言行錄補闕 近藤堂軒

(元隆)

文政二年一月序刊 天保一四年九月印(大阪) 文築堂河内屋勘助)

大 三

307 入蜀記

六卷 宋陸游撰 柴(野)古愚(邦彦)校

天明三年夏跋刊(修)寬政六年一月印(京)北村四郎兵衛・北村太介)覆清知不足齋叢書本

中 二

222 唐陸宣公奏議讀本

四卷首一卷 清汪銘謙編

清同治四年夏刊

唐半 二

268 宋李忠定公奏議選

賴山陽編

安政四年夏刊(江戶)玉山堂山城屋佐兵衛)

大 一

199
311 欽定四庫全書簡明日錄

存經部四卷首一卷(四禮類欠・史部以下未刊)清紀昀等奉勅編(鷹見)爽鳩・同星臯(充)校

享和二年刊 覆清乾隆四九年三月上諭本

中 五

252 太極圖

(周子書)並太極圖說・通書・通書後錄 宋周惇頤撰 朱熹說 山崎(闇齋)(嘉)編校

延寶八年六月刊(京)壽文堂)刊記入木カ

大 一

242 程書抄略

存卷上 山崎垂加翁(嘉)編
延寶一年序刊〔後印〕

大 一

153 近思錄〔集解〕

一四卷 宋葉采
〔元祿七年六月〕刊〔弘化三年〕修 文久四年印〔大坂 松根堂加賀屋善藏〕

半 四

286 近思錄示蒙句解

一四卷(卷二下・六・七欠) 中村惕齋
刊〔後印〕〔大坂 文金書堂河内屋太助〕

大 八

316 白鹿洞書院揭示

并揭示問(白鹿洞書院揭示問)〔宋朱熹(問) 佐藤(一齋)(坦) 文政六年九月刊〕

半 二

③ 白鹿洞書院揭示

宋〔朱〕熹
写

半 一

158 白鹿洞書院揭示〔譯〕

佐藤(一齋)(坦)
写

(仮) 半 一
綴

131 小學〔纂註〕

六卷 清高愈撰 北條〔霞亭〕讓 點

文政五年夏刊〔福山 北條氏歲寒堂藏板〕〔江戸 英平吉等三肆〕

覆清康熙三十六年九月序刊本

大 四

131 又

229 小學句讀集疏

存卷一・二・四 竹田〔春庵〕〔定直〕編 貝原益軒鑒定

〔天保九年六月〕刊

大 三

283 朱書抄略

三卷 山崎垂加翁〔嘉〕編

延寶九年八月刊〔後印〕〔大阪 群鳳堂河内屋藤兵衛〕

大 三

250 敬齋箴

並附錄 山崎〔闇齋〕〔嘉〕編

刊〔後印〕〔京 出雲寺松栢堂〕覆明曆一年四月序刊本

大 一

163
245 傳習錄

〔標傳習錄〕三卷傳習附錄一卷〔卷下續錄〕明王守仁撰 徐愛編

錢德洪補 三輪〔執齋〕〔希賢〕標注

正德二年九月刊〔後印〕〔京 風月莊左衛門〕

大 四

262 劉氏人譜

(題簽) 存人譜類記三四丁以下 明劉(宗周)撰(清洪正治)編
〔谷三山(操)〕點

〔天保二年三月序〕刊〔後印〕〔大阪 河内屋茂兵衛〕覆清嘉慶一
六年三月序 道光四年六月印本

193 儒門語要

六卷附慎獨圖并說・陸子白鹿洞書院講義 清倪元坦撰 吉村(秋陽)
(晉)點

〔弘化二年〕刊 慶應一年印〔大坂 河内屋茂兵衛等京攝四書堂〕
覆清嘉慶二三年二月序刊本

219 備忘

四卷備忘錄遺一卷 清張履祥撰 板倉勘山(勝明)校

天保七年一〇月跋刊〔安中〕板倉氏甘雨亭藏板 覆清刊本

298 退溪先生自省錄

朝鮮李(滉)撰 鵜(飼)石齋(信之)點

萬治二年一月〔跋〕刊 寛文五年三月印〔後印〕〔京 出雲寺松栢
堂〕

116 孫子國字解

一三卷(卷六・七・一二・一三欠)〔荻生徂徠(物茂卿)撰〔荻生金
谷(道濟)校

寛延三年春序刊〔大坂〕群玉堂)

228 又

存卷一・三・六・一三

寛延三年一二月刊（後印）（京 出雲寺文治郎・江戸 松本善兵衛等

三肆）一・一六・二・二八混配セルヲ整ス

半九

110 尉繚子旁詮

二卷 田代簡齋（政輔）撰 田代政臧等校

慶應二年五月序刊（人吉 水哉亭藏版）田代氏人吉藩執政

大 二

110 又

大 二

296 又

存卷上

大 一

11 淳化法帖

（書題簽）一〇卷

刊 陰刻

折 一〇

4 淳化祖帖釋文

（題簽）小壘成齋（知足）

天保一五年冬序刊（中郷 翰香館藏版）

（縦）大 二

216 方雲歷代法帖

（題簽）

〔李朝〕刊 方或ハ尤方

韓特大 一

276 標題徐狀元補注蒙求

存卷下〔唐李瀚〕編〔宋徐子光〕注
元祿七年八月刊〔後印〕〔京〕洛陽書林トノミ

大 一

274 〔標題蒙求〕

〔版心「標題」〕三卷（卷下欠）
刊 本文ノミ

大 一

343 仰止子詳考古名家潤色詩林正宗

（詩學圓機活法大成）一八卷（卷四・八・二四・一八下）
欠）清余象斗編 明李廷機校 鬱岡山房重校

唐中 一六

清道光二六年刊 覆清康熙三六年序余氏雙峯堂刊本

209 韻府一隅

平聲仄聲各八卷 清顏懋功編 中井乾齋（豐民）校

中 二

文政一〇年春・一一年六月序刊 天保二年六月印（大阪 羣玉堂河

内屋茂兵衛）覆清嘉慶八年五月序刊本 薄様

211 又

薄様

中 二

80 詩韻含英

一八卷附詩韻異同辨（上層）清劉文蔚編（附）任以治・蔡應襄編
〔文化一三年三月〕刊（烏山侯藏版）覆清乾隆五八年一月序刊本

中 二

薄様

148 同

(詩韻含英異同辨) 存卷五—八
刊 覆刻

81 同

(詩韻含英異同辨)

嘉永七年秋刊(三刻 大阪 伊丹屋善兵衛等三都二肆) 覆嘉永二
年二刻本 薄樣

中 二

82 又

(後印)(大坂 伊丹屋善兵衛・佐賀 紙屋惣右衛門他三都七肆) 薄
樣

中 一

198 同

刊 覆刻 薄樣

中 一

322 詩韻珠璣

五卷 清余照編 東條琴臺(耕) 點
天保二年刊(大阪 羣玉堂河内屋茂兵衛) 薄樣

中 二

64 頭字韻

五卷 清余照編 津阪拙脩(達) 抄校
天保四年一月序刊(津 有造館藏版) 薄樣

中 一

225 天道湖原

三卷(米) 丁躰良撰 中村正直點
明治一四年六月刊(倫敦聖教書類會社) 鉛印

半 一

186 補義莊子因

(題簽)〔六〕卷並獨見附標存卷四 清林雲銘撰〔秦滄浪〕獨見附標
〔寬政九年春〕刊

大 一

174 陶靖節集

附錄共一〇卷 唐陶潛撰 菊池耕齊(東勺)點
明曆二年一〇月跋刊 寶曆一年五月通修〔京〕野田藤八)覆明天
啓二年浙江楊氏覆明萬曆一五年休陽程氏刊本

半 四

351 王荊公絕句

存卷一・二・五・六 宋王安石撰 館柳灣(機)校
刊〔江戶〕萬笈堂)

特小 二

240 蘇東坡絕句

四卷 宋蘇(軾)撰〔村賴〕石齋(源修)編 田能村〔竹田〕(孝憲)
校

半 三

文化一四年二月刊〔京〕升屋武右衛門等三肆)

299 江湖詩鈔

三卷 宋楊萬里
文化二年一月序刊〔大阪〕崇高書堂泉本八兵衛)封面・序朱刷

半 三

230 真山民詩集

並補遺 宋真山民撰 泉澤履齋(充)・奈良〔讓山〕(方)校
文化九年一二月序刊 文政八年九月修〔江戶〕玉山堂山城屋佐兵衛)

大 一

152 方正學文粹

六卷 明方孝孺撰 村瀨（石庵）（誨輔）編
文政一年一月序刊 文政一二年印（後印）（大阪 羣玉堂河内屋茂兵衛）

半 四

238 王陽明文粹

四卷 明王守仁撰 村瀨（石庵）（誨輔）編
文政一一年刊（大阪 羣玉堂河内屋茂兵衛）

半 四

285
313 王遵巖文粹

五卷 明王慎中撰（村瀨石庵）（劉誨輔）編
天保一五年刊（田邊新次郎藏版）（大阪 羣玉堂河内屋茂兵衛）

半 五

173
235 唐荆川先生文集序記部

四卷（卷三欠）明唐（順之）撰 齋藤（鑾江）（象）點
文政一三年一月序刊（大阪 河内屋吉兵衛等三都四肆）

半 三

291 歸震川文粹

五卷 明歸有光撰 村瀨（石庵）（誨輔）編
天保八年八月刊（大阪 羣玉堂河内屋茂兵衛）

半 五

237 魏叔子文選

三卷 清魏禧撰 桑原鷲峰（忱）編
〔弘化三年八月〕刊 文久四年印（大阪 羣玉堂河内屋茂兵衛）

半 三

171 密證錄

並姚江秋毀錄 清彭（定求）撰 汪縉校
写

半 一

59 唐詩三體家法

三卷 宋周弼編 館柳灣(機)校

大三ツ切一

天保二二年二月刊(後印)(江戸 岡田屋嘉七・山城屋佐兵衛)薄様

49 三體詩絶句備考大成

五卷(卷一欠)(熊谷荔齋(立閑))

大 二

(江戸前期)刊

204 三家妙絶

(題簽)石湖妙絶・誠齋妙絶・放翁妙絶(市)河寬齋編

半 一

文化四年二月序刊(江戸 青藜閣須原屋伊八)

215 魁本大字諸儒箋解古文眞寶

(書入本)後集二卷 題宋黃堅編

大 二

延寶三年二月刊(京 板木屋庄兵衛)八行一七字 虫損

272 同

(天明再刻)古文眞寶(後集二卷)同

大 二

天明刊(後印)(京 出雲寺松栢堂)九行一九字

312 纂評古文眞寶

後集二卷 題宋黃堅編 元林以西補 川島楳坪評

半 二

明治二三年一月刊(鴻巢 盛化堂長島爲一郎)

65 佩文齋詠物詩選

二編共 館柳湾（機）編

大三ツ切二

嘉永三年三月刊（後印）（二）文政一三年春刊（江戸 金生書坊玉屋久五郎）初編覆文化五年二月刊本 薄様

195 又

第二編

大三ツ切一

薄様

302 正文文章軌範評林註釋

（明治正（續）文章軌範評林）七卷存卷三・四續文章軌範評林註釋

中 四

七卷 宋謝枋得編 明李廷機評（續）明鄒守益編 焦竑評 李廷機注（伊）東藍田（龜年）補

明治九年五月版權免許（鹿兒島縣藏版（大阪 田中九兵衛）覆寬

政六年一月跋刊本

232 文章軌範〔纂評〕

（安政改鑄文章軌範纂評）七卷 宋謝枋得編 安藤秋里（秉）撰

大 二

安政五年刊（後印）（大阪 河内屋源七郎）

303 啓蒙文章軌範

七卷 宋謝枋得編 猪野中行辯義

中 六

明治九年四月刊（東京 牧野善兵衛等四書堂）鉛印 前付・後付整板

5 正文章軌範讀本

中井豐亨纂評

明治一一年七月刊（春精堂藏版）

大 一

200 正文文章軌範獨學自在

七卷續文章軌範獨學自在七卷 近藤南州（元粹）撰 近藤元晉校

（續）近藤元晉撰 近藤南州（元粹）閱

明治二四年一月刊（大阪 青木高山堂青木恒三郎）銅版

中 六

233 續文章軌範〔纂評〕

七卷（卷五以下欠）明鄒守益編 片山精堂（勤）撰

明治一〇年二月序刊（〔京〕竹苞樓）

大 二

79 精選唐宋千家聯珠詩格

二〇卷存卷一・二 元于濟・蔡正孫編 朝鮮闕名注（貫名海屋）（須

靜主人）校並標注

天保二年刊（須靜堂藏版）（大阪 岡田群玉堂）

大 一

196 瀛奎律髓

三卷 元方回編 朝川善庵（鼎）校

文化五年八月刊（京 植村藤右衛門）薄様

大三ツ切一

292 唐宋八家文讀本

三〇卷（首三卷欠）清沈德潛編

文化一一年刊（後印）（〔江戶〕出雲寺萬次郎）〔官板〕覆清刊本

半 一四

194
375
增評唐宋八家文讀本

三〇卷 清沈德潛編 頼山陽(襄) 增

半 一六

安政二年一〇月刊 文久一年一〇月修(江戸 玉巖堂和泉屋金右衛門(高齋精一藏版)) 高畠氏書入一齋說・義門說等

194
375
同

三〇卷存卷一・七一三〇

半 一三

明治八年一二月刊(修)(甲府 内藤傳右衛門) 覆同前 一九四・三七五混配セルヲ整ヌ

344
御選唐宋詩醇

四七卷目錄二卷(卷一・四・一一・一四・二九・三〇欠) 清(高宗) 編

唐中 二〇

清乾隆六〇年三月序刊(聚秀堂藏板) 覆清乾隆二五年刊本

123
歐蘇手簡

四卷後編二卷 吉松(文山)(潤甫) 編(後) 松本愚山(愼) 編
安永九年一二月序刊(後) 寛政九年二月序刊(明治) 合印(京都 島林專助)

大 二

259
宋三家詩話

(題簽) 六一詩話・温公詩話・中山詩話 市田天池(鵬程)・小島晴池(澄) 編校 間(野) 可亭(欣榮) 閱
文化一三年九月刊(江戸 玉山堂山城屋佐兵衛)

半 一

點石齋畫報



存御射書數文行忠信元亨利貞各一二集（射一・二・四書五欠）
清光緒二〇年一二月序刊！二四年六月刊（上海 申報館）石印

唐半 一七

あとがき

相良家に代々伝わってきた書籍、相良文庫がこのほど、人吉一中から人吉市文化センター内の市立図書館に引越越し、訪ずれる市民の目を奪っている。

同文庫は、「百人一首一夕話」「日本書紀」「淳化法帖」「護国女太平記」「北海異談」「三代実録」など写本、版本あわせて八百冊余り、市制がしかれたあと、相良家から同市に寄贈され、昭和三十五年二月から人吉一中図書館に保管されていた。

そして、市立図書館が移転して受け入れ態勢ができたため、こんど移されたものだが、同市九日町金輝堂書店から贈呈された図書棚に収まっている。隣りに近代文学館と銘うった新刊が並べてあるので新旧対照的読書や勉強に来た学生や一般人の注目を集めているがさすがに手に取って読む人はいない。「専門家や郷土史に詳しい人でなければ……」と係りではいつているものの、蔵書が少なかつた同図書館に新しく名物ができた。

「相良文庫」図書館へ——三代実録など八百冊余」と題された右の記事は人吉新聞昭和四十四年九月二十三日のもの。元図書館司書堀伎美子氏の複写によって引用した。

相良文庫は藩校習教館の蔵書印ある「三代実録」等十四点、御手元本或いは何らかの形で藩と関係があったのではないかと思われる「日本山海名物図会」等付箋つきのもの、「人吉相良蔵邸会計方」の蔵書印の捺された「堤防溝洫志」、「相良」印のある「大礼服制表并図」など確かに相良藩邸或いは藩校の蔵書と目されるものもあるが、大部分は明治以後新たに寄贈されたものである。その経緯は不明ながら各藩に多かつた明治以後の藩史或いは家史編纂の過程で、元の藩士・家士や人吉在住の人々から相良家に寄贈されたものであろうか。

中で「鋤月亭蔵書目」の蔵書主である高島晋旧蔵書がおよそ一・二点と質量共に他に抽んできている。晋は平戸の儒者楠本家（後に述べる高橋文庫旧蔵書の識語にも見える）で碩水より「拘幽探」「仁説問答」を贈られ、明治一年に、若き日私も赴いて蔵書目録作成の手伝いをした但馬八鹿の池田草庵青谿書院で草庵詩を写し、西京では尚斎講義の書写を行っている。その前年には草庵の友、春日潜庵の著作を写してもいる。相良文庫の崎門学の

書は殆どが晋の旧蔵だが、学はそれに止まらず拡い。

その漢詩文集に見られる同衆、田代・渋谷両氏は、恐らく「耐繚子旁詮」の著者であり蔵版者でもある田代政輔や、同じく家老職を勤めた渋谷重周の一族かと思われる。晋の草稿には「賀渋谷巴山先生六十一」「戊辰（明治）七夕与田代有備……」等の文字が躍る（政輔女は重周に嫁す）。

人吉藩執政田代政輔の著「耐繚子旁詮」の自序によれば、慶応二年、政輔は七十七の喜寿であった。此著、跋は勿堂主人若山拯が記し、巻末には校者として、「男 政蔵／孫 政醇（実 は重礼の弟・養子）／外孫 渋谷重礼」の名が見える。これによつて田代・渋谷両家の関係が判然する。

田代・渋谷両家伝存の蔵書は現人吉高等学校に蔵される高橋文庫に収められており、次年度本論集に著録公刊するつもりである（高橋文庫は興文化財に指定された養安院本の朝鮮版を含み、目録は既に昭和三十九年に人吉高校の笠置英行氏により油印公刊されてい る）。

高橋文庫も若干の習教館旧蔵書を納め、その識語により藩校や藩士の動静の読取れるものがまます。二書目を併せみる ことにより、江戸後期から幕末維新にかけての人吉藩の学力・

文化力延いては経済力を窺う恰好のよすがとなるであろう。

「旁詮」の跋者、勿堂の「読学庸私記」は多く流布している著作ではないが、高島氏には一本が蔵されている。また政輔の「求麻外史」は、高島氏に亘ぐ三六六の寄贈書を雍する米良重義による写本が遺されている。藩士の文化圏や相関が書物を通して垣間見えて来よう。これが敢えて二書目を公刊せんとする理由である。

他に旧蔵書の多い人を拾えば、明治の教科書を寄贈している尾形久蔵一四点、固有名は特定できぬものの韻書の「糾亭坐石」一一点、漢籍の「藍溪」七点、内藤氏六点等がある。

相良文庫は入蔵時、版本と写本とに二分し（ただし刊写の別は必ずしも厳密に為されている訳ではない）、台帳番号順に横積みで排架されていた。しかし平成十三年度より年次豫算が組まれ、整帙され積層書架に立てて排架されることとなった。これにより書名も一覽でき出納が容易となった。

写本は殆どが仇討物と有識書、他に兵書が少々ある。これは或いは藩の嗜好が反映されているのかも知れない。有識書は一連の窪田氏の旧蔵、影写或いは臨写本で、有識家曾我尚祐から下つて伝領した森（源）尹祥が家伝を集成したものであろう。

「旧記」がマイクロフィルム撮影のためバラバラにされ、一部撮影書が別置され旧に復さなかつた如くである。いつしたことは未整理書に於て、申込者も管理者も特に留意すべき一事であらう。

版本で稀覯とすべきは伝朝鮮本の「四書集註」である。私は朝鮮本と確定するにはいさゝか不安で明の経廠本ではないかと思うが、なお疑いを存する。大内版等とも類似している。またこれもやや稀覯に属するのではないかと思われるが、一点だけ洋書が存する。以下に扉を摘記し、参考に供する。

- 28 LEXICON/LATINO-BELGICUM/NOVUM/OLIM
IDIOMATE GAUCCO PUBLI-CATUM/A/P. GUIDONE
TACHARD, (以下7行省略) ACCURANTE/SAMUELE
PITSCO (以下1行省略) EXCUDERUNT/DORDRACI
JOHANNES VAN BRAAM. / AMSTELÆDAMI
GERARDUS ONDER DE LINDEN. / Bibliopolæ. /
MDCCLXXV

末端ながら今は定年で引かれた堀伎美千司書、その後をいざ
現館長となられた梅田ルリ子氏をはじめ、暖く迎えて下さった
館員の方々にあつく御礼申上げる。